

安心・安全なまちづくり部会 報告書

部会設立の経緯

平成 30 年度に実施した市民アンケートにおいて、「今後中心市街地に必要だと思われる活動（取り組み）は何だと思えますか」との問いに対し、「避難場所・災害時の環境整備」との回答が 24.9 パーセント、また、「どのような条件を整えば中心市街地に住みたいと思えますか」との問いに対しては、「治安や防災面で安全であること」との回答が 16.7 パーセントであった。

また、同じく 30 年度に実施した、中心市街地とその近隣の小中高校生アンケートにおいては、木更津駅周辺の悪いところ（嫌いなところ）は「活気がない」のほかに、小・中・高校生全ての層で「治安が悪い」との回答が多く、特に高校生では回答数のうち 29.1 パーセントと、木更津駅周辺の悪いところについての最も多い回答であった。そして、もし市長だったらどのようなまちにしたいかとの問いに対しては「安全なまち」という回答が多くみられた。

これらの、「治安が悪いこと」が中心市街地の課題の一つであり、「治安や防災面で安全であること」が望まれているといった結果を受け、現在作成中の木更津市中心市街地活性化基本計画に対応を組み入れるべく、きれいなまちづくりに関する各事業の調整や施策の検討を行うため、関係課による部会を設立することとした。

部会員

市民部 市民活動支援 副主幹 鈴木 博孝 ※部会長
総務部 危機管理課 主 幹 大岩 房之

開催実績

- 第 1 回会議（令和元年 5 月 13 日（月））
 - ・ 基本計画掲載事業の追加、拡充について
- 第 2 回会議（令和元年 5 月 21 日（火））
 - ・ 基本計画掲載事業の修正について

検討結果

◆ 安心安全なまちづくりに関する基本計画事業の調整及び施策の検討

- ・ 計画事業として「避難所設置事業」を検討したが、現時点では事業期間や効果を指標に反映できるかがはっきりとしないため、掲載は見合わせる。
- ・ 安全に関する事業は、内容を拡充して記載をする。

上記により、以下のとおり修正する。

【修正前】

事業名	所管課	事業内容	位置	事業主体
自主防犯 パトロール	市民活動 支援課	木更津駅周辺地域の犯罪に対する情報発信、地域の見守り、声掛け運動等を行う。	木更津駅 周辺地区	木更津駅 周辺地域 自主防犯 パトロール



既掲載事業に、市職員によるパトロール、防犯グッズ・パトロール車の貸付を加えて、ブラッシュアップ

【修正後】

事業名	所管課	事業内容	位置	事業主体
安心・安全 なまちづく り事業	市民活動 支援課	市職員や民間団体による防犯パトロールの実施や、自主防犯団体に対する防犯に必要な資機材の支援、防犯パトロール車の貸付等を行う。 また、防犯意識を高めるための啓発活動として、街頭等において防犯キャンペーンを実施する。	木更津駅 周辺地区	木更津市 民間団体

※なお、「治安が悪い」との小中高生アンケート結果を受け、部会長が5月17日に木更津警察署生活安全課へアンケート結果を報告、駅周辺のパトロール強化を依頼し、了承を得た。

以上